

今月第10号は中部とやまクラブの清水淳ワイズ(現金沢クラブ)にご登壇いただきます。



新生とやまクラブチャーターナイトへようこそ

中部 金沢クラブ

清水 淳ワイズ

(とやまクラブ次期会長)

去る2月10日に、とやまワイズメンズクラブ設立総会を開催いたしました。いよいよ富山の地にワイズメンズクラブが復活いたします。1960年に金沢クラブをスポンサーとしてチャーターした旧富山クラブは15年前(2005年)に活動を休止いたしました。この間、富山YMCAの活動は順調に拡大してきました。しかし、ワイズメンズクラブとしてのサポートは出来ない状態にありました。

私は過去2度に亘り富山クラブに在籍させていただいたので、クラブ再興は大きなテーマでした。最初、昭和63(1988)年に転勤で富山に赴任した際に、富山YMCAを訪れたところ、ワイズへの入会を勧められました。大学時代の4年間、南大阪YMCAのユースリーダーとしての活動中は、大阪サウスクラブの皆さんに親しくして戴いていたので、ワイズには親近感があったのですが、「ワイズメン＝社会的に地位のある大人の集まり」というイメージを持っていたので、果たして自分が入会していいものかという葛藤がありました。

しかし入会してみると部会や区大会にも連れて行って戴いたりして可愛がっていただきました。一方、会社では自分の仕事をまだコントロール出来る時期ではなかったのが例に出るのが精一杯。そして3年後富山を離れることになり、富山クラブを退会したのです。その後2度目の富山勤務となり再び入会し6年間活動しました。更に富山を離れることになったので止む無く退会することになりました。その6年後に3度目の富山勤務となった時には、クラブは活動を休止してしまっていました。

8年前に富山YMCAの島田総主事(当時)が「ワイズを復活させてください」という言葉を残して日本YMCA同盟総主事として転出され、後任の松田総主事ともワイズ設立という話は続けていましたが、具体的な行動には移れずにいました。この時点ではまだクラブを設立出来る力がなかったと思います。そして再び転勤で富山を離れることになったのですが、幸いにも金沢勤務になったので、富山Yの活動に関わりながら金沢クラブで活動を続けることになりました。金沢クラブでの5年間、会長を2期、また事業主査も務めて、ワイズのことを深く知るようになりました。

そして3年前に4度目の富山勤務となってからは、富山クラブ設立を公言してアピールしてきました。2年前には北京都フロンティアクラブのチャーターナイトにも参加

し準備を進めようとしたのですが、メンバー集めから事務手続きまで何から何まで、自分一人でやらなければならないと思い込み、何も出来ずに時間だけが過ぎていきました。

そんな一昨年秋、遠藤次期理事(当時)から「富山はどうなってるの?」と声を掛けて頂いたのをきっかけに、同盟から戻られた島田さん・松田総主事とも打ち合わせをして設立準備委員会を立ち上げることになりました。昨年1月には大雪の中、遠藤次期理事(当時)、小野次期EMC事業主任(当時)、荒川ワイズ将来構想特別委員、山内中部部長(当時)、数沢金沢クラブ副会長、正野元書記に富山までおいで戴きクラブ設立に向けての具体的な話し合いが始まりました。あの時、遠藤理事に声を掛けて頂いてなかったら、今はなかったかもしれません。

なかなか進まなかったクラブ設立が西日本区、中部の役員の方々、金沢クラブの皆さんとの協働で、一気に現実のものとなりました。ここからは順調に毎月準備委員会を開催して具体的にスケジュールを決めていきました。メンバー集めについてはYMCAの活動に関わっておられる方を中心に16名の方々が集まって下さいました。さらに旧富山クラブメンバーにも声をかけて、チャーターまでにさらなる上積みを目指しています。

そしていよいよ、来る5月11日にはチャーターナイトを開催する運びとなりました。西日本区の最北端で最東端に位置する富山は、なかなか皆さまの足が向かない届かない場所でしょうが、立山連峰と日本海、そして美味しい海の幸に恵まれた富山の地に皆様、是非お越し下さい。長い日数を掛けてようやくここまで漕ぎつけることが出来ました。メンバー一同総力で皆様を歓迎いたします。ようこそとやまへ!

(中部とやまクラブ次期会長)



寒鯛、蛍烏賊、白海老、下の下(げんげ)・・・、白山連峰を臨む氷見・富山湾の味覚があなたを待っています!是非お越し下さい。チャーターナイトへの登録のお申込みは**3月16日~4月19日**です。(会場の富山自遊館の1泊付登録費は16,000円)、自遊館には温泉もあります。